

令和 7 年習志野市議会第 4 回定例会

(会期：令和 7 年 1 1 月 2 5 日～1 2 月 2 3 日)

一 般 質 問 通 告 表

習 志 野 市 議 会

目 次

発言 順位	質 問 日	質 問 者（所属会派）	質 問 予定時間	頁
1	12月4日（木）	宮 内 一 夫 議員（市民の会）	80分	1
2		央 重 則 議員（環境みらい）	80分	1
3		金 子 友 之 議員（真政会）	60分	2
4		金 井 宏 志 議員（公明党）	60分	2
5	12月5日（金）	丸 山 秀 雄 議員（公明党）	60分	3
6		市 角 雄 幸 議員（環境みらい）	60分	3
7		斉 藤 賢 治 議員（真政会）	50分	4
8		布 施 孝 一 議員（公明党）	60分	4
9	12月8日（月）	三代川 雄 哉 議員（真政会）	60分	5
10		谷 岡 隆 議員（日本共産党）	80分	6
11		田 中 慶 子 議員（公明党）	60分	7
12		木 村 孝 議員（民意と歩む会）	60分	7
13	12月9日（火）	大 宮 こうた 議員（明日の習志野）	80分	8
14		寺 川 貴 隆 議員（環境みらい）	70分	8
15		荒 原 ちえみ 議員（日本共産党）	80分	9
16		平 川 博 文 議員（都市政策研究会）	80分	10
17	12月10日（水）	高 橋 正 明 議員（元気な習志野をつくる会）	60分	11
18		鴨 哲 登 志 議員（民意と歩む会）	60分	12
19		佐 藤 ま り 議員（市民の会）	70分	12
20		関 根 洋 幸 議員（元気な習志野をつくる会）	60分	13
21	12月11日（木）	佐 野 正 人 議員（民意と歩む会）	60分	13
22		入 沢 としゆき 議員（日本共産党）	80分	14

○ 宮 内 一 夫 議 員

- 1 高齢者への外出支援について
- 2 義務教育における保護者負担について
- 3 文化ホールの再建設について
- 4 ごみ問題
 - (1) プラスチックごみについて
 - (2) 溶融メタル等の売却について

○ 央 重 則 議 員

- 1 公共施設建築物全般に関わる今後の見通しについて
- 2 教育問題について
 - (1) 不登校及びいじめ対策について
- 3 防災対策について
 - (1) 自主防災組織ごとの防災訓練について
 - (2) 災害時の初動対応について
- 4 地域問題について
 - (1) 藤崎森林公園とその周辺の環境整備について

○ 金 子 友 之 議 員

- 1 こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画について
 - (1) 第3期計画における取組状況と今後の方向性について
- 2 市役所の窓口業務の効率化について
 - (1) 自治体フロントヤード改革について
 - (2) 窓口の受付時間の短縮について
- 3 習志野市における成年後見制度利用促進への取組について
- 4 町会・自治会等の加入状況と加入促進に向けた取組について

○ 金 井 宏 志 議 員

- 1 環境対策
 - (1) ゼロカーボンシティ表明後の取組状況について
- 2 空家対策
 - (1) 習志野市空家等対策計画（第3期）について
- 3 特別支援教育
 - (1) 通級指導教室と教育支援委員会について
- 4 市史編さん等
 - (1) 現状と今後について

○ 丸 山 秀 雄 議員

1 新清掃工場について

- (1) 旧清掃工場の解体に関する工事の進捗状況について

2 高齢者施策について

- (1) 介護分野における有償ボランティアの活用について
- (2) あじさいクラブの現状について

3 D Xの推進について

- (1) 書かない窓口の現状について
- (2) 予約システムの現状について
- (3) 公共施設における、W i - F i 設備の設置状況について伺う

○ 市 角 雄 幸 議員

1 第3次公共建築物再生計画について

- (1) 第2次計画からの変更点や強化点について

2 市営住宅の管理・運営について

- (1) 市営住宅を取り巻く環境変化の認識について

3 第3期地域福祉計画について

- (1) 居住サポート住宅認定業務について
- (2) 成年後見制度利用促進計画について

4 デジタル化の推進について

- (1) キャッシュレス決済の現状について

○ 齊 藤 賢 治 議 員

- 1 都市計画道路3・3・3号線について
 - (1) 現在の進捗状況と今後の見通しについて
- 2 学校における交通安全教育の取組について
- 3 新清掃工場の建設について
 - (1) 現在の進捗状況と今後の見通しについて

○ 布 施 孝 一 議 員

- 1 福祉施策について
 - (1) 終活情報登録伝達事業について
- 2 防災対策について
 - (1) 総合防災訓練でのペット同行避難訓練の成果について
 - (2) 災害時応援協定について
- 3 第3次公共建築物再生計画（案）について
 - (1) 計画の概要と歴史資料展示室について
- 4 健康支援について
 - (1) 1型糖尿病患者の医療費助成について
- 5 マラソン道路の整備について
 - (1) 船橋市域の整備について

○ 三代川 雄 哉 議員

1 防災について

- (1) 習志野わくわくBOSA Iフェアについて

2 将来都市像「多彩で豊かな交流が広がるまち習志野」の実現について

- (1) 各計画の策定状況について
- (2) 市民の声を聴く機会について
- (3) 人事評価制度について

- ① 概要と現状について

- ② 今後の課題について

3 スポーツ施策について

- (1) トップチーム・アスリートとの連携について

○ 谷 岡 隆 議員

1 習志野市の平和教育と平和事業のさらなる発展を願う

(1) 習志野市の地域でも、戦争末期に空襲があり、徴兵された兵士の多くが戦死している。また、軍郷習志野と呼ばれ、習志野騎兵連隊や津田沼鉄道連隊はアジア各地の侵略戦争へ送り出され、陸軍習志野学校は毒ガス使用の研究訓練をしていた。関東大震災では、習志野騎兵連隊が東京で亀戸事件などの虐殺を行い、陸軍習志野支鮮人収容所の周辺地域でも朝鮮人が虐殺された。核兵器廃絶と合わせて、戦争の被害と加害の両面から歴史に向き合う郷土史研究と平和教育が必要ではないか。教育長の見解を伺う

(2) 市原市に倣い、「市民団体による平和啓発活動」を習志野市ホームページで紹介することを提案する。市長の見解を伺う

2 いじめ問題に的確に対応することを求める

(1) いじめ重大事態の第三者調査委員会の体制等の改善は進んでいるか

(2) いじめが発生した際、そして重大事態となった際、加害側の児童・生徒や保護者にどのように対応しているか

(3) 放課後児童会や放課後子供教室でいじめが発生した場合、学校いじめ対策委員会で対応するのか、別の組織で対応するのか

3 教職員、保育士等による児童・生徒への性暴力等の防止について

(1) 日本版DBS導入へ向けた習志野市での準備状況を伺う

4 放課後子供教室や放課後児童会（学童保育）の民間委託について

(1) 放課後子供教室のコーディネーターの役割、配置、出勤について、習志野市の基準はどうなっているか。各小学校のコーディネーターの日々の出勤状況を教育委員会は把握しているか

5 香害・化学物質過敏症の対策について

(1) 船橋市では、2024年度から健康調査票に「香りへの配慮」の質問項目を追加し、全ての小中学校に配付している。習志野市でも、保健調査票に香害や化学物質過敏症に関する質問項目を追加し、困っている児童・生徒を把握し、対策を講じることを求める

6 津田沼駅南口地区の市街地再開発事業について

(1) 旧モリシア津田沼や習志野文化ホールの建物設備等の調査・点検の結果を伺う

○ 田 中 慶 子 議員

- 1 認知症施策について
 - (1) 認知症施策推進計画策定について
- 2 医療及び福祉系専門職について
 - (1) 人材確保と配置状況について
 - (2) 雇用形態について
- 3 乳幼児健康診査について
 - (1) 習志野市の乳幼児健康診査の種類と実施状況について
- 4 学びの多様化学校について
 - (1) これまでの学校運営について
- 5 子宮頸がんワクチン接種について
 - (1) キャッチアップ接種について
 - (2) 男性のワクチン接種について

○ 木 村 孝 議員

- 1 残薬による医療費の無駄を減らし、財政を守るための対策について
- 2 長期化する物価高の影響が、市民生活・子育て・高齢者・中小企業に広範に及んでいる現状を踏まえ、市の物価高への総合対策はどうか
- 3 いじめ重大事態からの検証について

○ 大 宮 こうた 議員

- 1 街づくりの基本的な方向性について
 - (1) 次期「前期基本計画」(案)と次年度の事業展開
 - ① 新しい基本構想の理念を具現化するための基本計画
 - ② 令和8年度予算編成方針を踏まえた次年度の事業展開
- 2 水辺とともにある豊かな街について
 - (1) 次期「習志野市緑の基本計画」(案)における海辺関連事業
 - ① 海辺の新たな活用に向けた具体的な事業と実施時期
- 3 こどもにやさしい街について
 - (1) 憲法の定める「義務教育の無償」原則の真の実現
 - ① 学校徴収金の在り方見直しの取組状況
 - (2) 外国ルーツの児童・生徒、その保護者への支援
 - ① 学校教育における受入体制の現状と今後の方向性
- 4 住民が主役となる街について
 - (1) 少子超高齢社会における市役所職員の確保と配置
 - ① 職員の確保と活躍に向けた人事施策の方向性

○ 寺 川 貴 隆 議員

- 1 習志野市空家等対策計画について
- 2 住宅確保要配慮者への居住支援について
- 3 いじめ重大事態について
- 4 災害対策について
- 5 習志野市パートナーシップ・ファミリーシップ制度について

○ 荒 原 ちえみ 議員

- 1 不登校児童・生徒が学びやすい環境づくりを
- 2 習志野市内の介護事業について
 - (1) 市内の訪問介護の実態について
 - (2) 市内の訪問介護事業所への市と県の役割について
- 3 新栄十字路のバリアフリー対策について
 - (1) 新栄十字路を視覚障がい者が、安全に安心して渡れるよう対策を求める
- 4 急傾斜地崩壊対策事業について
- 5 次期「習志野市緑の基本計画」(案)において実籾本郷公園周辺の位置づけについて
- 6 学校給食費無償化について

○ 平 川 博 文 議 員

- 1 宮本泰介市長&荒木勇前市長の人事権を考える。懲役1年執行猶予3年の市役所公務員が普通退職している。懲戒免職処分ではない、なぜなのか。令和7年9月6日の読売新聞報道では、習志野市のいじめ重大事態の再調査委員会の後藤弘子千葉大学副学長の調査結果報告が掲載された。9月10日の小熊教育長答弁では、教育委員会職員、教職員の処分を精査するとしていた。どう精査したのか
- 2 ガス・水道・下水道事業の企業局の企業管理者人事が行われた。また、一般財団法人習志野市開発公社の理事長人事も行われた。誰が、どんな根拠で、人事権を行使しているのか。なぜ、議会の同意を必要としない人事なのか。企業局から開発公社への巨額流動資産の貸付けを考える
- 3 JR津田沼駅南口駅前の大型商業施設モリシアは、令和7年3月30日午後7時をもって閉鎖された。令和7年5月21日、商業施設のオーナーである野村不動産から習志野市に再開発の中断の申入れがなされている。休止中の商業施設の暫定営業の方針は、具体化しているのか
- 4 下水道課で虚偽の契約書を作成していた。令和5年11月18日の朝日新聞の記事によると、2021年11月に公益内部通報があった。市役所公務員の処分対象者は、7人に上る。市議会に遠藤元総務部長から提出された内部通報報告書は、報告書とは言えない。事実の概要をはじめ、大部分が空白で非公開になっている。この事件で退職を余儀なくされた市役所公務員は、存在するのか。竹田前総務部長は、令和6年12月11日の答弁で、答弁できないとしている。なぜ、答弁できないのか
- 5 習志野市長・市議会議員選挙の開票結果に、重大な疑念を抱いてきた。平成19年6月27日。千葉検察審査会（司法機関）から、習志野市の開票作業に当たる公務員の態度や姿勢は明らかにルール違反を犯していると指摘され、強く反省を求められてきた。選挙に対する認識の甘さを猛省し、今後、襟を正した改善を市民に示さなければ、市民の市政に対する不信感は払拭されないとの指摘を受けてきた。さらに、平成18年10月6日のテレビ朝日報道で、ビデオ映像解析の専門家の東京理科大学の半谷教授は、市民に対する重大な裏切り行為があると断定した。このとき、不正開票選挙の実行犯の市役所公務員に対する社会的制裁がなかった。習志野市役所内部で、全てもみ消された。内部調査報告書は、作成されていない。近年の不正開票選挙の手口として、期日前投票箱の鍵をひそかに事前に開けて、投票用紙の差し替えが香川県高松市、宮城県仙台市、滋賀県甲賀市などで連続して発覚し、市役所公務員の総務部長をはじめ、選挙管理委員会事務局長などの逮捕者が出ている。全国的傾向がある。投票箱をひそかに開けて、投票用紙をすり替える。実行者は選挙候補者ではなく市役所公務員。候補者個人の選挙違反と比べてはるかに巧妙、悪質と言える。習志野市の期日前投票箱は、どうなっているのか。千葉県警や習志野警察署の警察公務員が本気で習志野市役所公務員による期日前投票箱の投票用紙の窃盗を阻止するためには、何が有効なのか。落選している者が当選し、当選している者が落選しているのではないのか
- 6 前弁護士市長の発言を会議録で見ると、「この土地をどうだ、ああだとすると、すぐ利権があるんじゃないかとか、僕らが言うとなぐにそう言われる。僕の不徳のいたすところでございますけどね」と発言してきた。財源確保を理由に売却したのに、71億と56億の入札価格で、56億の「三菱地所

レジデンス・三井不動産レジデンシャル・野村不動産」に安値で売却した。令和２年７月ＪＲ津田沼駅前４４階建て、津田沼ザ・タワーが完成した。７５９戸のうち、特別販売の事業協力者住戸についての存否が再三にわたって不明瞭になっている。なぜ、電話ではなく、文書での回答を事業者から求めないのか

- ７ 平成２３年１１月７日、荒木勇前市長の平成９年当時のＪＲ津田沼駅南口２６億円の土地取引の件で東京地検特捜部に刑事告発した。時効により、不起訴処分となった。指定暴力団関係者から買い取られた未登記の３，０００坪の土地は、現在、谷津小学校の前の公園用地の半分になっている。最近、この指定暴力団関係者が、町内谷津３丁目に住んでいることが分かった。前市長が株式会社新平和代表取締役社長に、土地売買代金として、９億９，３５６万８，０００円を即金で支払ってきた。経過利息を加えた土地代金の返済合計金額は、３１億３，３８０万３，４７６円に肥大化した。なぜ、２６年の長期返済期間になったのか。なぜ、土地買収資金が、企業局のガス・水道会計の現金預金から流用されていたのか

○ 高 橋 正 明 議員

- １ 都市計画道路３・３・１号東習志野実籾線４車線化工事について
 - (１) 進捗状況について
 - (２) 市道００－０１５号線（こぶし通り）の今後の在り方について
- ２ 下水道事業用地の活用について
 - (１) 活用の実績について
- ３ 新清掃工場について
 - (１) 進捗状況と今後の取組について
- ４ 実籾駅の北口ロータリーの現状と対策について
 - (１) 一般車の駐車スペースの拡大について

○ 鴨 哲 登 志 議員

1 市長の政治姿勢

(1) 高齢者施策について

① 習志野市と武蔵野市との比較

② 習志野市と流山市との比較

2 秋津サッカー場の天然芝の有効活用について

○ 佐 藤 ま り 議員

1 ごみ問題について

(1) 家庭系ごみ収集の有料化によって、市はどのような効果が得られると考えているか伺う

2 国民健康保険について

(1) 習志野市の国民健康保険の保険料について今後の見通しを伺う

3 ウォーターＰＰＰについて

(1) 習志野市のウォーターＰＰＰ導入の検討状況について伺う

4 会計年度任用職員について

(1) 会計年度任用職員の労働環境について伺う

○ 関 根 洋 幸 議員

1 習志野市の財政状況について

(1) 現状、課題、今後の取組について

2 鹿野山少年自然の家について

(1) 現状、課題、今後の取組について

○ 佐 野 正 人 議員

1 習志野高校の存在意義・存在価値について

2 地球温暖化対策の取組について

3 津田沼駅南口地区再開発事業の現況について

○ 入 沢 としゆき 議員

- 1 上水道・下水道の耐震化・老朽化対策について
- 2 7月30日の津波対策について
- 3 次期習志野市基本計画の策定について
- 4 旧庁舎跡地活用について
- 5 環境への負荷の少ないまちづくりについて
 - (1) 新清掃工場建設等検討事業について
 - (2) ごみの減量と「手数料を含めた価格による指定ごみ袋の販売」計画の中止について
- 6 新湾岸道路の概略ルート・構造案について